



## 第49回全日本実業団ハーフマラソン大会

# 取材要項 (報道機関用)

— 申請書に記入される前に、本要項を必ずご一読ください —

スタート 2021年2月14日(日) 10:00～

取材申請締切 **2月5日(金) 17:00必着**  
**※事前申請制です。当日飛込はお断りします。**

プレス受付時間 2月14日(日) 8:00～

2021.1.28 発表

報道各位

報道取材に関するお願い（企業広報は対象外です）

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様には支障なく取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。申し込みされた場合には、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、予めご了承ください。なお、取材に関しましてはスポーツ報道を目的としている場合に限らせていただきます。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止および大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

東京都など11都府県に「緊急事態宣言」が再発令された中で大会準備を進めております。新型コロナウイルス感染症への対応策を強化するため、受付時に提出いただく「体調管理チェックシート」の大会前対象期間を「2週間前＝1月31日(日)＝から」としています。大会取材を予定されている方は、検温等の体調管理をお願いいたします。

## 1. 取材申請について

### (1) 報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限ります。

※参加チーム企業関係者（参加チーム企業広報・参加チーム企業から委託された業者等）

は対象外のため、受付いたしません。別途、日本実業団陸上競技連合までお問い合わせ  
してください。

## (2) 申し込み方法

本要項に添付された取材申請書（報道機関用）による事前申請となります。

2月5日（金） 17：00必着

にて、本連合事務局までFAXでお送りください。

※〆切後の申請、当日の申請は受け付けません。期日までの申請にご協力ください。

※大会2週間前から「(大会前)体調管理チェックシート」(別紙)に記入し、当日の報道  
受付にてご提出いただきます。(後述参照)

## (3) 取材人数制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に最小人数で対応いただきたく、各社毎に以下の  
人数とさせていただきます。(主催・共催・共催関係社、中継局などは除く)

■記者(ペン)：1社につき2名まで

■スチール：1社につき2名まで（ペン・カメラ兼用はスチール扱い）

■テレビ・ENG：1系列につきENGカメラ1台、1クルー4名まで

(ディレクター含む／記者2名まで)

※申請が許可されましたら、押印した取材申請書をFAXにて返送いたします。

## 2. 大会当日の受付

### (1) 報道の受付場所、報道プレス席について

報道受付 ⇒ 維新みらいふスタジアム正面玄関前（当日8時受付開始）

・事前申請の登録許可を確認後、ID（全員）、ビブス（カメラのみ）をお渡しします。

常時着用（カメラはID・ビブスのいずれも）をお願いします。

・報道受付時必須対応（★）は下記の通りです。

① マスクの常時着用 ② 検温 ③ アルコール消毒

④ (押印済)取材申請書・名刺の提出 ※両方とも忘れないようご注意ください

※同じ用紙で申請された方たちが個々に受付する場合、押印済申請書はコピーなどを  
それぞれご持参ください。

⑤ 「(大会前)体調管理チェックシート」(別紙)提出 ※大会2週間前から記入

⇒ 上記シートを確認し、体調等に問題がなければIDを支給します。

### 3. 取材受付時の注意事項、取材控室について

#### (1) 報道受付

・報道受付は8時から開始します。それ以前の受付は行いません。

・体調管理チェックシートのいずれかに該当する項目があった方については、大会主催者が本人に内容を確認のうえ、入場可否を判断いたします。体調不良申告者、検温時37.5℃以上あった方、体調管理チェックシートの提出・記入をしていただけない方は入場をお断りします。

・ID及びビブスの再発行はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。なお、ID及びビブスは第三者への譲渡・貸与はできません。登録申請・許可された本人のみ有効です。

・取材終了時、ビブスは報道受付に返却、IDは各自にて廃棄 願います。

- ・ 自社腕章をお持ちの撮影者は、ビブスのほか自社腕章を着用ください。
  - ・ 大会終了後2週間、「(大会後)体調管理チェックシート」(別紙)を各自で記入・管理いただき、感染発覚の際など必要に応じて提出いただくことがあります。
- ※報道受付設置場所は、当日の状況により位置を変更する場合がございます。

## (2) 報道プレス室について

- ・ インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願いいたします。
  - ・ 報道プレス室は新型コロナ感染拡大防止のため、通常の席数より間引いております。座席、コンセント数に限りがございますので、ご了承ください。
- また、報道プレス室以外の施設内コンセントは競技運営に支障をきたしますので使用しないでください。
- ・ 報道プレス室は 15:00 に閉室します。
  - ・ 会場内での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご注意ください。

## 4. 取材について

### (1) 報道ID・ビブスの着用

受付時に、報道ID及びビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は常時着用してください。

- ・ 記者として申請された方は、いかなる地点でもカメラ撮影はできません。カメラ撮影を兼任される場合は、事前にスチールとして申請してください。
- ・ 撮影は主催・後援・中継社のカメラを優先させていただきます。また中継の都合上、

撮影等において、ご配慮いただく場合があります。ご協力お願いいたします。

- ・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください（表彰式を除く）。
- ・カメラマン同士の安全な距離を確保してください（できるだけ1m以上）。感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

(2) 全コースとも車道、中央分離帯、歩道橋での取材は禁止です。

(3) スタート・フィニッシュ地点での撮影について

- ・スタート、フィニッシュ付近では必ず**ビブス、自社腕章**を着用してください。  
スタート、フィニッシュ付近は撮影エリアを設けています。エリアが狭いため**撮影は1社1名**とします。また選手・監督へのスタート前取材はご遠慮ください。  
いずれの地点でも競技役員・係員の指示に従ってください。
- ・スタート、フィニッシュ付近を含むすべてのコース沿いでリモート撮影用のカメラ設置はできません（主催・後援・中継社を除く）。

(4) 表彰式取材について

- ・競技終了後に競技場正面玄関ホールにて表彰式を行います。  
表彰式は男女個人優勝者、男女団体優勝チームのみ参加し、簡素化して行います。
- ・表彰式の撮影をされる場合、指定位置からの撮影となります。取材者間の間隔を確保し、現場大会役員の指示に従ってください。
- ・取材者は、取材対象者の承諾を確認のうえ、マスク着用、選手との距離（1.5m以上）を確保のうえ、短時間で取材を終了するようにしてください。

## 5. その他

- ・当日、記録等に関するお問い合わせは報道受付にお問い合わせください。
- ・本要項の内容は、新型コロナ感染拡大防止および競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合があります。その際は競技役員の指示に従ってください。
- ・その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先をお願いいたします。

### ●報道取材に関するお問い合わせ先●

第 49 回全日本実業団ハーフマラソン大会事務局（平日 11～17 時）

- ・日本実業団陸上競技連合事務局      [jital@n06.itscom.net](mailto:jital@n06.itscom.net)

2/10 まで    Tel    03-6268-0218    /    FAX    03-6268-0219（日本実業団連合）

2/12-13    大会本部宿舎：ホテルニュータナカ内（代表 083-923-1313）

日本実業団陸上競技連合 宛

FAX: 03-6268-0219

**第49回**  
**全日本実業団ハーフマラソン大会**  
**取材申請書（報道機関用）**

貴社名			
住所			
責任者氏名			
責任者の部署		責任者の役職	
連絡先電話番号			
FAX番号			
メールアドレス			
当日連絡先	氏名		
	携帯番号		

↓取材希望者全員の氏名を記入の上、該当欄に○を付けてください。↓

	取材希望者氏名	取材方法		
1		記者	スチール	TV/ENG
2		記者	スチール	TV/ENG
3		記者	スチール	TV/ENG
4		記者	スチール	TV/ENG

※記者(ペン) = 1社につき2名まで

※スチール = 1社につき2名まで (ペン・カメラ兼用はスチール扱い)

※テレビ・ENG = 1系列につきENGカメラ1台、1クルー4名まで (ディレクター含む/記者2名まで) 1